

COVID19 流行期における糖尿病の血糖コントロールに関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：(2020年 7月 15日) ～ 2022年 3月 31日

〔研究課題〕

COVID19 流行期における外来通院中の糖尿病患者血糖コントロールに関する実態調査～電子カルテデータベース研究

〔研究目的〕

COVID-19 流行期(2020年 2月～6月)の間の診療実態（電話再診の利用等）と血糖管理を含めたリスク因子の管理状況とを明らかにすることを目的としています。

〔研究意義〕

COVID-19 に対して緊急事態宣言が出され、日常生活に様々な形で影響を及ぼしました。糖尿病患者さんにおいては、自粛生活に伴う食生活の乱れや運動不足等の影響が考えられ、これらは今後の心血管系疾患を含む糖尿病合併症の増加につながる可能性があります。本研究で COVID-19 流行期のリスク管理（血糖コントロール等）の状況を調査することで、今後の治療改善に繋げることができます。

〔対象・研究方法〕

2018年9月以前に帝京大学附属病院において糖尿病に対する診療を開始し、COVID19 流行の前には血糖コントロールが安定していた患者さんを対象としています。診療録情報（年齢、診断名、検査値、投薬内容等）を抽出して解析します。

〔研究機関名〕

帝京大学内科学講座、臨床研究センター

〔個人情報の取り扱い〕

この研究に関する情報は匿名化されて管理されます。匿名化された情報は、帝京大学臨床研究センターの宇野希世子により管理されます。匿名化し、提供された情報については別紙に記載された研究担当者のみが利用します。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：塚本和久 帝京大学内科学講座 主任教授
研究分担者：石川 敏夫 内科学講座 教授
盛田 幸司 内科学講座 病院教授
澤 智博 医療情報システム研究センター 教授
宇野 健司 内科学講座 准教授
内野 卓也 内科学講座 助教
岡本 かおり 内科学講座 臨床助手
西村 有里 内科学講座 非常勤助手
坂本 美貴 内科学講座 非常勤助手
藤巻 祐子 附属病院内科 非常勤医師
江戸 直樹 附属病院内科 非常勤医師
村上 舞子 附属病院内科 非常勤医師
石渡 千聖 大学院 医学研究科 大学院生
佐山 遥平 大学院 医学研究科 大学院生
鈴木 崇史 大学院 医学研究科 大学院生
中島 利菜 大学院 医学研究科 大学院生
伴光帆奈美 大学院 医学研究科 大学院生
眞弓大輝 大学院 医学研究科 大学院生
宇野希世子 帝京大学臨床研究センター 准教授
金子徹治 帝京大学臨床研究センター 特別専門員
寺本民生 帝京大学臨床研究センター センター長

住所： 東京都板橋区加賀 2-11-1

TEL: 03-3964-1211 (代表) [内線 8761, 45062]